

日本発達心理学会・社会貢献委員会・オンライン講座(公開シンポジウム)

日本のインクルーシブ教育に発達心理学はど う貢献するか？—発達の多様性を重視した科 学をめざして—

日本発達心理学会では、研究成果を還元するため、一般公開のオンライン講座(シンポジウム)を行っています。今回は発達や学習の多様性という観点からインクルージョンについて考えていきます。インクルーシブ保育、インクルーシブ教育、発達障害などに関心のある皆さまのご参加をお待ちしています。

参加申し込み



日 時: 2025年3月22日(土)13:00~16:00

方 法: オンライン開催(ZOOM ウェビナー)

参加費: 無料 定 員 先着 500 名

●赤木和重(神戸大学):なぜ、通常学級は非包摂的なのだろうか:学級規範の視点から

●米田英嗣(青山学院大学):自閉スペクトラム症の発達と学習からみる発達の多様性

●吉川和幸(国立特別支援教育総合研究所):子どもの多様な学びの姿を捉えるために:「学びの物語」によるアプローチ

指定討論: 長澤真史(関東学院大学)
佐竹真次(山形県立保健医療大学)
企画趣旨・司会:長崎 勤(実践女子大学)

プログラム詳細



主催:一般社団法人 日本発達心理学会・社会貢献委員会